



フレンチスタイルがおしゃれな2階のフリースペース。陽光がたっぷり入る明るい空間だ



セカンドリビングからダイニング・キッチンへと続く空間。左上にあるのが神棚で、中央の柱にあるのが仏壇。洗面台には深みのあるグリーンのタイルを使用



ダイニングでおしゃべりが弾む岡崎様ご家族



まるでホテルの一室のような岡崎様ご夫婦の寝室。収納スペースとの仕切りの壁紙は、吟味を重ねて選んだお気に入り

ダイニングと連続した空間になつてますが、来客の際は引き戸を閉めて、独立したスペースとして活用されるそうです。

奥の壁には、モダンな収納タイプの神棚があり、ロートアイアンの棚支えでお洒落に演出。仏壇は、柱をくりぬいた中になりました。そのすぐ側には、部屋のテイストに合わせたタイルで飾った洗面台を設置。お花を生けるときなどに、とても便利です。

**共有スペースでも
プライバシーを確保**

玄関ホールの左側のドアの先は洗面所です。2人が並んで映るくらい大きなサイズの鏡を設えた洗面化粧台があります。その奥は脱衣所。ドアで仕切られているときでも、洗面所を使えます。洗面所と脱衣所に、岡崎様世帯用とご両親世帯用の洗濯機がそれぞれあるのも、お互いに気兼ねなく暮らすための工夫のひとつです。

玄関ホールの右側にある階段を上がつてすぐの部屋はフリースペース。奥様のお好みで、アンティーク調のフレンチスタイルになつています。ここにも小さな流し台が設えてあり、お茶を淹れるときなどに、利用されているそうです。

ごだわりの輸入住宅 2x4・2x6
トガシホーム

“I love my home.”トガシホーム
株式会社 富樫工業

宮城県仙台市青葉区上愛子字蛇台原16-1
TEL 022-392-2415 FAX 022-392-2417
URL <http://www.k-togashi.co.jp>

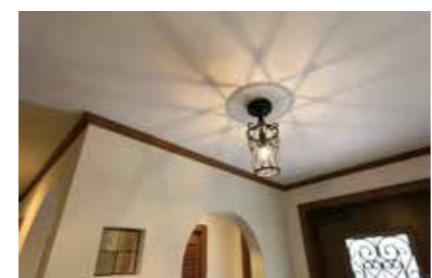
トガシホーム

その横には子ども部屋が2つと岡崎様ご夫婦の主寝室があります。主寝室はウォーキンクローゼットと岡崎様の書斎につながっており、動線に無駄がありません。

ご家族の皆さんは、多くの時間をダイニング・リビングに集まつて寛いでいるそうです。プロヴァンス風の家ならではの明るく開放的な雰囲気を、たっぷり満喫していました。

当時を振り返ります。

ご家族の大沼さんは「お好みはそれぞれ違いましたが、センスのいい方ばかりだったので、家全体のテイストが調和したお住まいになりました。また、長期優良住宅の仕様にもしていただき、デザインと丈夫さを兼ね備えた家づくりとなりました」とねえました。



趣のあるロートアイアンの照
明器具が迎えてくれる玄関



片流れの屋根と洋瓦、縦長の窓が可愛らしいプロヴァンス風のお住まい。岡崎様の駐車スペースを、ご両親の寝室の反対側に設置して、車の音が気にならないよう配慮

異国情緒が漂う家 第七章

可愛らしくて心地よい プロヴァンス風の家の暮らし方

セカンドリビングを
洋室にして広さを演出

南仏のプロヴァンス地方を彷彿させる明るい色調の洋瓦と塗り壁、リズミカルに並んだ縦長の窓。岡崎邸は、どの角度から見ても、可愛らしくナチュラルな佇まいです。お住まいになっているのは、岡崎様ご夫婦と3人のお嬢様、ご両親の7人。プライバシーを尊重しつつ、共有スペースでの時間が楽しめるよう、間取りや収納が工夫されています。

玄関入り、廊下のドアを開けるとキッチンからダイニング、リビングへと続き、ダイニングの横にはセカンドリビングがあります。「この広々とした空間が、家族のお気に入りです」と岡崎様。セカンドリビングは和室にするご家庭も多いのですが、お父様があえて洋室を希望されました。「統一感がありますし、椅子の生活の方が、立つたり座つたりする際に身体に負担が少ないからです。もし、どうしてとも和室にしたくなつたら、畳を敷こう」と考えました」と、つっこみました。ふだんは、